

B C G 予防接種予診票

親子健康手帳交付番号				診察前の体温		度		分	
住 所		久留米市							
フリガナ				男・女	電話()				
受ける人の氏名					生年	令和	年	月	日生
保護者の氏名					月日	(満 か月)			
質 問 事 項 () 内に数字、○印など記入してください					回 答 欄		医師記入欄		
1. 今日受ける予防接種について裏面の説明書を読みましたか					いいえ		は い		
2. あなたのお子さんの発育歴についておたずねします ・出生体重() g 分娩時や出生後に異常がありましたか					あった		なかった		
・その後の発育に異常があるといわれたことがありますか(乳幼児健診も含めて)					あ る		な い		
3. 今日、身体に具合の悪いところがありますか (熱、咳、下痢、おう吐、その他)					は い		いいえ		
4. 1か月以内に病気にかかりましたか ()					は い		いいえ		
5. 生まれてから今までに家族などの身のまわりに結核にかかった人がいましたか					は い		いいえ		
6. 1か月以内に予防接種を受けましたか 予防接種の種類()					は い		いいえ		
7. 生まれてから今までに特別な病気にかかり医師の診察を受けたことがありますか (結核、先天性異常、心臓、腎臓、肝臓、血液、脳神経、免疫不全症、その他)					は い		いいえ		
・その病気を診てもらっている医師に今日の予防接種について相談しましたか					いいえ		は い		
・その結果、予防接種を受けてよいといわれましたか					いいえ		は い		
8. 近親者に先天性免疫不全と診断されている方はいますか					は い		いいえ		
9. ひきつけ(けいれん)をおこしたことがありますか () か月頃					は い		いいえ		
・そのとき熱がでましたか (度 分)					は い		いいえ		
10. 薬や食品で皮膚に発しんやじんましんが出たり、体の具合が悪くなったことがありますか(薬、食品名)					は い		いいえ		
11. これまでに予防接種を受けて具合が悪くなったことがありますか 予防接種の名前 () (熱、おう吐、発しん、注射部のはれ、その他)					あ る		な い		
12. 近親者に予防接種を受けて具合が悪くなった人はいますか					は い		いいえ		
13. 今日の予防接種について質問がありますか ()					は い		いいえ		
医師記入欄									医師のサイン
診察所見：咽頭(異常なし) 胸部(異常なし)					不 可		可 能		
その他()、以上の問診及び診察の結果、今日の予防接種は 保護者に対して、予防接種の効果、副反応及び予防接種健康被害救済制度について、説明をしました									
医師の診察・説明を受け、予防接種の効果や目的、重篤な副反応の可能性、予防接種健康被害救済制度などについて理解した上で、接種を希望しますか (希望しません ・ 希望します) この予診票は、予防接種の安全性の確保を目的としています 保護者サイン このことを理解の上、本予診票が市町村に提出されることに同意します (フルネーム)									

使用ワクチン名	接 種 量	実 施 場 所 ・ 医 師 名 ・ 実 施 年 月 日
ワクチン名 Lot No. (注)有効期限が切れていないか要確認	規定量をBCG用管針 を用いて経皮接種	実 施 場 所 医 師 名 実施年月日 年 月 日

BCGワクチンの接種について

結核について

結核菌の感染で起こります。結核菌は主に肺の内部で増えるため、咳、痰、発熱、呼吸困難等、風邪のような症状が出ることも多いですが、肺以外の腎臓、リンパ節、骨、脳など身体のあらゆる部分に影響が及ぶことがあります。また、結核に対する抵抗力(免疫)は、お母さんからお腹の中でもらうことができないので、生まれたばかりの赤ちゃんもかかる心配があります。乳幼児は結核に対する抵抗力(免疫)が弱いので、全身性の結核症にかかったり、結核性髄膜炎になることもあり、重い後遺症を残す可能性があります。

ワクチンの効果と副反応

BCG は牛型結核菌を弱毒化してつくった生ワクチンです。

【効果】

乳幼児期にBCGを接種することにより、結核の発症を52～74%程度、重篤な髄膜炎や全身性の結核に関しては64～78%程度予防することができると報告されています。

接種後10日頃に接種局所に赤いポツポツができ、一部に小さいうみができる(化膿する)ことがあります。この反応は、接種後4週間頃に最も強くなりますが、その後は、かさぶたができ接種後3か月までには治り、小さな傷あとが残るだけになります。これは異常反応ではなく、BCG接種により抵抗力(免疫)がついた証拠です。自然に治るので、包帯をしたり、絆創膏をはったりせず、そのまま清潔に保ってください。ただし、接種後3か月を過ぎても接種のあとがジクジクしているようなときは医師に相談してください。

【副反応】

接種をした側のわきの下のリンパ節がまれに腫れることがあります。通常、放置して様子を見てかまいませんが、ときにただれたり、大変大きく腫れたり、まれに化膿して自然にやぶれてうみが出ることがあります。このようなときは医師に相談してください。また、接種前に結核菌に感染している場合は、接種後10日以内にコッホ現象(接種局所の発赤・はれ・化膿が現れ、通常2週間～4週間後に発赤やはれがおさまリ、跡が残リ治癒する一連の反応)が起こることがあります。速やかに医師の診察を受けましょう。

予防接種を受けることができない人

1. 明らかに発熱(通常 37.5℃以上)をしている人
2. 重篤な急性疾患にかかっていることが明らかな人
3. BCGの予防接種に含まれる成分で、*アナフィラキシーを起こしたことがあることが明らかな人
4. 外傷などによるケロイドが認められるお子さん
5. その他、医師が不適当な状態と判断した場合

上の1～5に当てはまらなくても医師が接種不適当と判断した時は、予防接種を受けることはできません。

*アナフィラキシー：通常接種後約30分以内に起こるひどいアレルギー反応のことです。汗がたくさん出る、顔が急にはれる、全身にひどいじんましんが出るほか、はきけ、嘔吐、声が出にくい、息が苦しいなどの症状やショック状態になるような、はげしい全身反応のことです。

予防接種を受ける際に注意を要する場合

以下に該当すると思われる方は、かかりつけ医に相談し、予防接種を受けてよいかどうか判断してもらいましょう。

1. 心臓病、腎臓病、肝臓病、血液の病気や発育障害などで治療を受けている人
2. 予防接種で、接種後2日以内に発熱がみられた人及び発疹、じんましんなどアレルギーと思われる異常がみられたお子さん
3. 過去にけいれん(ひきつけ)を起こしたことがある人
4. 過去に免疫不全の診断がなされている人及び近親者に先天性免疫不全症の者がいる人
5. ワクチンにはその製造過程において培養に使う卵の成分、抗菌薬、安定剤などが入っているものがあるので、これらにアレルギーがあるといわれたことのある人
6. 家族に結核患者がいて長期に接触があった場合など、過去に結核に感染している疑いのあるお子さん

予防接種を受けた後の注意

1. 予防接種を受けた後30分程度は、医療機関で様子を観察するか、医師とすぐに連絡がとれるようにしておきましょう。急な副反応がこの間に起こることがあります。
2. 接種後、4週間は副反応の出現に注意しましょう。
3. 接種部位は清潔に保ちましょう。入浴は差し支えありませんが、接種部位をこすことはやめましょう。
4. 接種後、10日以内にひどくはれたり、化膿したりしたときは「コッホ現象」の可能性がありますので、医師の診察を受けましょう。

※非常にまれですが、予防接種法に基づく予防接種を受けた方に健康被害が生じた場合、その健康被害が接種を受けたことによるものであると厚生労働大臣が認定した時は、市町村により給付が行われます。久留米市保健所保健予防課までご相談ください。